



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は4月5日(水) 第2520回例会 ■

四大祝福 地区出向委員担当
卓話講師：RI2510地区ロータリー財団委員会
松原重俊委員長
テーマ：財団奨学生について

※RCレート 4月1日より 1\$ 133円

■ 次週の予定 ■

4月12日(水) 四大祝福 会長エレクト担当
第2521回 卓話講師：沢田広志会長エレクト
テーマ：PETS報告
4月19日(水) 会員卓話 ロータリー情報・会員選考委員会担当
第2522回 卓話講師：大橋俊彦委員長
テーマ：建設業のこれから

第2519回例会記録 2023年(令和5年)3月22日(水) 晴れ 「四つのテスト」唱和 「それでこそロータリー」音楽のみ

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 造田 孝志

- ①ロータリー日本財団より、寄附明細が届いております。

幹事報告

幹事 俵谷 薫

- ①稲留萌ロータリークラブより、2月・3月分の会報が届いております。
- ②第2グループ都市連合会のご案内
開催日時 令和5年4月1日(土)
開催場所 滝川ホテル 三浦華園
登録開始 15:00～
※当日バス利用の方
集合場所 砂川パークホテル
集合時間 14:20 出発時間 14:30
お間違えの無いよう宜しくお願い致します。

委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 藤田 秀邦

第49回すながわ緑と花の祭典広告についてですが、協賛いただいた方の原稿を次回の例会4月5日までに提出いただければと思います。

なお、奉加帳には、若干の余裕がございますので、ご協力いただける方はお申し出ください。

本日は社会奉仕委員会担当例会となっております、本日も、私自身が致し方なく、卓話をさせていただきます。

WBCの興奮冷めやらぬ中、つまらない話しですので、適当に聞き流していただければと思います。

例会

会員卓話
社会奉仕委員会担当

テーマ：砂川IRCに入会して5年経ちましたが…

～自分にとってRCとは何かを検証してみました～

卓話講師：藤田秀邦委員長

瓜プログラム委員長から締め切りを迫られ、迷ったのですが、私自身が卓話をする事と致しました。また、藤田の訳の分からん話しかとお叱りを受けそうですが、本日も、会員皆様の度量の広さを持ってお聞きいただければと思います。

砂川ロータリークラブに入会して5年経ちましたが…
～自分にとってロータリークラブとは何かを検証してみました～

2023年3月22日
砂川ロータリークラブ卓話
社会奉仕委員長 藤田秀邦

まず、本日の卓話の講題は画面のとおりで、砂川ロータリークラブに入会して5年経ちましたが…この5年間を振り返って、自分にとってロータリークラブとは何か、何のためにロータリーに在籍し

ているのかを検証してみました。

自虐ネタみたいな所もございますので、あまり真剣にならず、気軽に聞き流していただければと思います。

えーと。私が入会してからの歴代会長の写真です。白黒でアップすると、どうも指名手配犯のポスターか、遺影のようになり、いろいろと編集したのですが、やればやるほど気が滅入ってきましたので、これで、勘弁してほしいと思います。動きのある人物写真は面白いのですが、証明写真のような類を編集するのは大変だという事が理解できました。信太会員のプロフェッショナルとしての本音が聞き取れたほどです。きつと、あまり好きでは無いと思うのですが…

前置きはこれくらいにしまして、クラブ活動報告を確認すると、【もう5年間経つのか、どんどん老けていく】というのが実感です。平成29年の暮れに突然、羽部バスタガバナーから電話があり、「就職就任おめでとう。もうお寺の仕事は飽きたでしょう。あなたはそういう人だから、ロータリーに入りなさい。砂川ロータリークラブの松原会長をお願いしておいたから、よろしく」と、そういう人がどういう人なのかの説明もなく、勝手に話しが進み、松原会長が来寺され、「ガバナーの紹介ですから、入会をお願いします」といったような内容の話しをされ、結局「まっいいか。」というような感じで入会したのですが、正直、ガバナーという言葉も知らず、【ガバナーって偉いのか?】とその意味を初めて調べ、governが語源だと知り、入会すべきではなかったと後悔した覚えがございます。

入会後は、何も分からないうちに信太会長年度となり、まず名前が英樹というのに何か腐れ縁のようなものを感じました。年恰好が、新潟にいた時のゴルフの師匠というか、一番のゴルフ仲間の悪友で、時間さえあれば、「今日は暇か」と連絡が来る人物と雰囲気似ており、名は体を表すというのは本当なのか?と考えさせられました。

染谷会長年度になると、漸く、ロータリークラブとは何なのか、少し考える余裕が出てきましたが、例会に出席する時間調整が難しいうえ、欠席も多く、出席報告がプレッシャーに感じておりました。このような中で、コロナウイルスが蔓延し、例会の中止が発表され、大橋会長年度は、ほとんどの例会が中止となりました。ある意味、大橋会長は、何かを持っているなと感じたものです。【歴代会長の中で、一番仕事が少ないのではないのでしょうか?私もこれにあやかりたいと思いました(笑)】永森会長には「ほとんど仕事はないから」と言われ、引き受けた国際奉仕委員長でしたが、委員長が何をやるのかもわからず、コロナ禍という事もあり、結果として、自ら卓話をする羽目になり、理事会なるものが夜間も開催される事も初めて知り、【ほとんど仕事はない、というは嘘だった(笑)】と理解したものでした。造田会長から

